

症状	原因	対処の仕方
受信中に雑音が入る。	他の電気器具などから影響を受けている。	チャンネル切り替えスイッチで別の周波数に切り替えてください。 もしくは、妨害している電気器具のスイッチを切るか、それを本体、コントローラーから遠ざけてください。
	コントローラーが受信範囲外にある。	コントローラーを本体に近付けてみてください。
	コントローラーの乾電池が消耗している。	新しい電池と交換してください。 本体をONにした状態でコントローラーのLEDランプが点灯していることを確認してください。
コントローラーのスイッチを入れた時に雑音が入る。	ACアダプターが正しく接続されていない。	接続部分を確認してください。
	コントローラーの乾電池が消耗している。	新しい電池と交換してください。
	ACアダプターが正しく接続されていない。	接続部分を確認してください。
コントローラーから「ピー」という共鳴音(ハウリング音)が出る。	本体の電源が入っていない。	本体のボリュームスイッチをONにしてください。
	本体とコントローラーの距離が近すぎる。	本体とコントローラーを離してください。
受信中の音が弱い。	音が大きすぎる。	コントローラーのボリュームを下げてください。
	コントローラーが受信範囲外にある。	コントローラーを本体に近付けてみてください。
	コントローラーの乾電池が消耗している。	新しい電池と交換してください。
	アンテナの周辺に障害物がある。	障害物を取り除いてください。
受信できない。	コントローラーのボリュームが下がっている。	ボリュームを適当なところまで上げてください。
	本体とコントローラーのチャンネル設定が合っていない。	本体とコントローラーのチャンネル設定を同じにしてください。

●取扱説明書のイラストと製品とは、多少異なりますのでご了承ください。
●製品の仕様は改善等のために予告なしに変更することがあります。

コンビ株式会社

インターネット上に育児コミュニティを開設しています
コンビの育児情報サイト: コンビタウン
<http://www.combibaby.com> ISO14001

製品にお気付きの点がございましたら、コンシューマープラザ(Customer Service Center)までご連絡ください。
コンシューマープラザ(Customer Service Center)
〒339-0025 埼玉県さいたま市岩槻区約上新田271
TEL.(048)797-1000 FAX.(048)798-6109
(ホームページ上でのお問い合わせ) <http://www.combi.co.jp/cp>



材質	
本体、コントローラー	ABS樹脂
脚、ベース	スチロール樹脂
クロスバー	PP樹脂/ABS樹脂
アンテナカバー	エラストマー樹脂
本体キャップ	PE樹脂
アーム	スチール/スチロール樹脂
下飾り	ABS樹脂

Combi

赤ちゃんもママもうれしいモニター機能つき

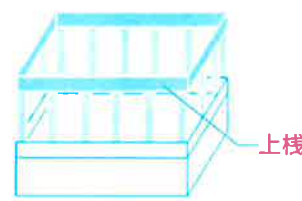
3WAYすこやかモニターメリー 取扱説明書

Musical Mobile

このたびは、コンビ「3WAYすこやかモニターメリー」をお買い求めいただきありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。また、本書は大切に保管してください。
本品を他のお客様にお譲りになる時は、必ず本書もあわせてお渡しください。
コンビ「3WAYすこやかモニターメリー」はベビーベッドに取付けたり、床置きにしたりしてご使用ください。
(金属ベッドや上棧と組子の形状が特殊なベッドには取付けられません。)
また、取付ける際、必ず事前にベビーベッドの寸法をご確認ください。

このメリーが取付けられる推奨ベッドサイズ

ベッドの適応寸法



上棧の高さ:40mm以上
上棧の厚さ:40mm以下
※上棧の形状は角形



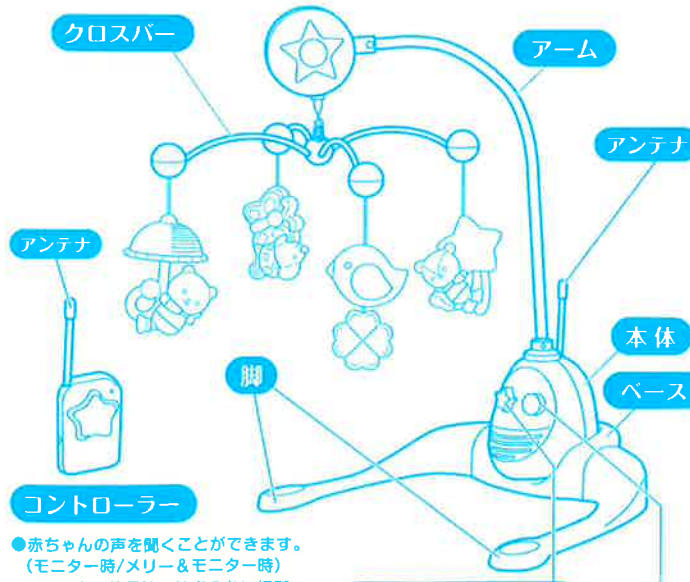
40mm以上 40mm以下 ベッド上棧

このメリーは上棧の形状が角形で、高さ40mm以上厚さ40mm以下のベビーベッドにのみ、取付けることができます。ベビーベッドに取付ける際、必ず事前にベビーベッドの寸法をご確認ください。

上記を満たさないベッドには取付けできません。

セット内容と各部名称

- 本体 ●コントローラー ●クロスバー(下飾り4個つき)
- アーム ●ベース ●脚2本
- 本体・コントローラー兼用ACアダプター2個
- 取扱説明書 ●脚を固定するネジ2個



- 赤ちゃんの声を聞くことができます。(モニター時/メリー&モニター時)
※モニター使用時、障害のない場所で約50m以内
- 離れていても、メリーのスイッチをON/OFFできます。(メリー&モニター時)
- フックつきで持ち運びもOK!そのまま自立もします。

モード切り替えスイッチ

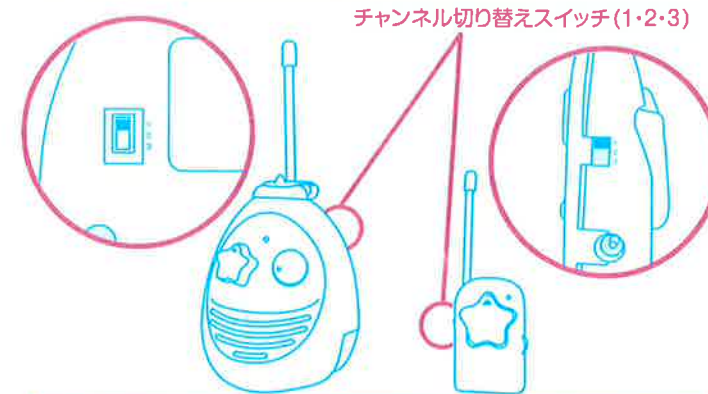
- 【3つのモード選択機能】
- メリー ●メリー&モニター ●モニター

ON/OFFスイッチ・ボリューム調節

チャンネル切り替えスイッチ(1・2・3)

【3チャンネル切り替え機能】

1から3のチャンネル(周波数)を切り替えることで、混信や雑音を避け、一番条件の良いチャンネルを選ぶ事が出来ます。本体側のチャンネルを切り替えた後、コントローラー側もチャンネルに合わせてください。チャンネルが合っていないと受信できません。



曲名

- ブラームスの子守歌
- おやすみ赤ちゃん木のこすえ
- モーツァルトの子守唄
- オーラリー
- エママエ

※スイッチをONにすることでブラームスの子守歌から流れます。
※5曲が連続して流れます。

【ご使用上の注意】※ご使用前に必ずお読みください。

- モニター使用時の音声は、公共の電波を使用している関係上、第三者に偶然に傍受されたり、会話等の音声が混在する可能性があります。
 - ①この製品は、あくまでも保護者の方ご自身が、離れた場所で赤ちゃんが声を出すなどした際に、安全を見守る上での手助けをするためのものであり、モニター行為は安全を保障するものではありません。この目的でご使用にならない場合は、本体・コントローラーともに、必ずスイッチをOFFにしてください。
 - ②また、モニター使用により、万一、第三者の音声等が混在した際には、チャンネルを切り替えるか、本体・コントローラーともに、スイッチをOFFにしてください。
- 本体およびコントローラーが次のような状況にある場合は、電波が遮られて受信できない場合がありますので、特に注意して受信状態を確認してください。
- スチール製のドア越しや、地下室などで使用する場合
 - 他の類似周波数(ラジオコントロール玩具やトランシーバーなど)や強力電波(アマチュア無線など)が近くにある場合
 - 電池が消耗している場合
 - アンテナ周辺に障害物がある場合

この製品には、万一、他のモニター製品や受信機器などで電波を受信された際に、会話などの通信内容を聞き取りにくくする機能がついています。

主な機能 3つのモードから選択できます

① メリーモード

メロディと動きを楽しむモードです。

② メリー&モニターモード

メリーモードとモニターモードを同時に使用できます。

③ モニターモード

離れたところにいるお子様をモニターできます。

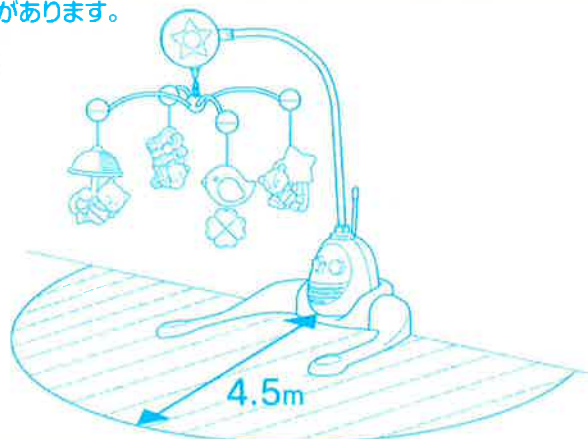
モニター有効範囲

受信可能範囲

- モニターは障害のない場所で約50m
- コントローラーによるメリーのON/OFF操作は約30m以内
- ※ただし、保護者がすぐ対応出来る距離でご使用ください。

送信可能範囲

- 「モニター」として使用している時
左右とも90度の範囲で約4.5mの距離まで集音できます。
- 「メリー」を動作させながら「モニター」を使用している時
メリーのメロディボリューム「中」くらいで約1.5m
- ※「メリー」と「モニター」を同時に機能させると、モニターによる音声が聞き取りにくくなります。その場合には、メロディボリュームを小さくするなどしてご使用ください。
- ※マイク有効範囲は使用環境により異なります。特に送電線、無線送信機、高いビル等の障害物があると、受信距離が短くなることがあります。



<受信状態の確認>

1. 本体とコントローラーを実際に使用するそれぞれの場所に設置します。
 2. お手持ちのラジオや携帯電話などを本体の近くに置き、音を出します。
 3. 本体とコントローラーをそれぞれ動作させます。
 4. コントローラーから本体がとらえたラジオや携帯電話の音が聞こえるかどうかで受信状態の確認をします。
 5. 受信状態が悪くなると「雑音」が強くなります。「雑音」が少ないもしくは「雑音の無い」場所を確認してご使用ください。
 6. コントローラーを携帯使用する場合は移動が予想されるすべての場所を確認してご使用ください。
 7. 以上の手順で、確実に受信していることを確認した場所でのみご使用ください。
- ★送信は電波によるものですので、環境によっては「常に雑音」が生じる場合があります。
- ★本体は電波を発信しますので近くにあるテレビやラジオや携帯電話に影響をおよぼす場合があります。その場合は、下記の処理を行ってください。
- 本体をテレビやラジオや携帯電話から離す。
 - 本体のACアダプターがテレビやラジオと同じコンセントを使用している場合は別のコンセントに替える。
- ※上記の処置を行っても状態が改善されない場合は、お買い求めの販売店または、コンシューマープラザへご連絡ください。

使用環境により「メリー&モニター」モード時にラジオコンや無線など、他の電波の影響を受けて、メリーのスイッチが誤作動する場合があります。

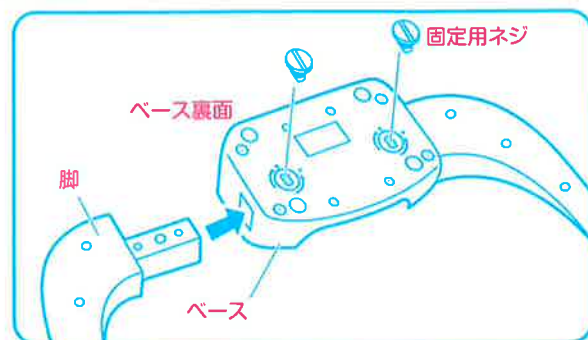
組み立て方

① 本体の取付

危険ですので必ずお子様の足元に設置してください。取付の際は各部品がしっかり取付けられていることを十分にご確認ください。

【床置きで使用する場合】

1. ベースに脚（左右）を差し込み、ベース底にある穴に付属の固定用ネジを左右にセットしてください。時計回りに回すと脚がベースに固定されます。（脚をはずしたいときは、反時計回りに回してはまずしてください）
※固定用ネジは必ずしっかりと固定してください。

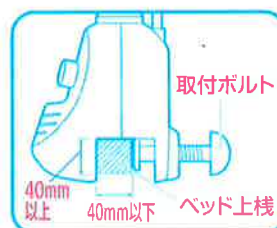


2. 本体の取付ボルトをゆるめ、本体をベースにかけ、取付ボルトを時計回りにしっかり締めつけます。
※本体のみをモニターとして使用する場合は、脚・ベースを取付ける必要はありません。



【ベビーベッドに取付ける場合】

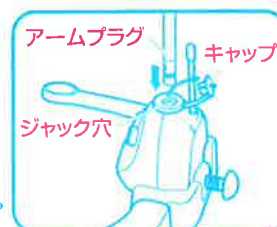
1. 本体の取付ボルトを反時計回りにゆるめ、ベビーベッドの上棚に本体をかけます。
2. 本体がベッドの上棚に水平になるように取付け、取付ボルトをしっかり締めつけます。



このメリーは上棚の形状が角形で、高さ40mm以上、厚さ40mm以下のベビーベッドにのみ、取付けることができます。ベビーベッドに取付ける際、必ず事前にベビーベッドの寸法をご確認ください。

② アームの取付

- アームの付根（アームプラグ）を、本体上部のジャック穴に奥までしっかり差し込んでください。
※本体のみをモニターとして使用する時は必ずキャップを閉めてください。



③ クロスバーの取付

- アームのフックにクロスバーを吊るしてください。



本体・コントローラーの準備

① 本体の設置

（お子様のいる部屋にセッティングします。）

1. お子様が発信可能範囲に入るよう、本体の置き位置を選びます。

床置きで使用する場合は、危険ですので、お子様の足元に設置してください。

2. 本体後ろのACアダプター用ジャックにACアダプターのプラグを差し込みます。
3. ACアダプターをコンセントに差し込みます。
※アダプターは本体とコントローラー兼用となっております。



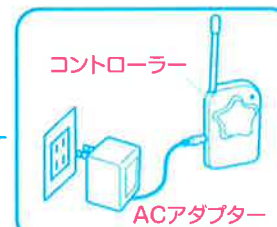
本体はしっかり安定するように設置してください。倒れたり落下したりしても、お子様にケガのない位置を選んでください。ACアダプターとコードにお子様の手が届かないようにしてください。付属の専用のACアダプター以外は使用しないでください。火災の原因となる恐れがありますので、電源プラグのほこりは定期的に乾いた布で拭きとってください。長期間使用しない時は、ACアダプターを外してください。

② コントローラーの設置

（「固定使用」か「携帯使用」かによって使用電源が異なります。）

【固定使用】コンセントから電源を取ります。

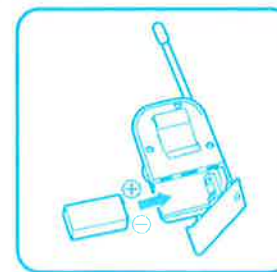
1. ACアダプターのプラグをコントローラーのジャックに差し込み、次にACアダプター本体をコンセントに差し込みます。
※アダプターは本体とコントローラー兼用となっております。



ACアダプター本体とコードにお子様の手が届かないようにしてください。付属の専用のACアダプター以外は使わないでください。火災の原因となる恐れがありますので、電源プラグのほこりは定期的に乾いた布で拭きとってください。長期間使用しない時は、ACアダプターを外してください。

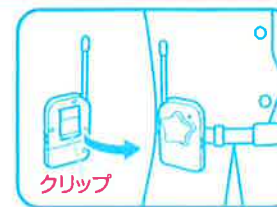
【携帯使用】乾電池（別売）を使用します。

1. ACアダプターが外れていることを確認し、裏面の電池ふたを下へスライドして開けて角形9V電池1個（別売）を入れます。
※電池切れにご注意ください。コントローラーをONにした状態では、電池切れです。新しい電池と交換してください。
※使用する電池はアルカリ電池を推奨します。（マンガン電池よりも長く使用できます。）



電池ふたは完全に閉じてください。指定の乾電池以外は使用しないでください。長時間使用しない時は電池を取り出しておいてください。

2. 裏面のクリップを使い、ベルトやポケットなどに取付けられます。

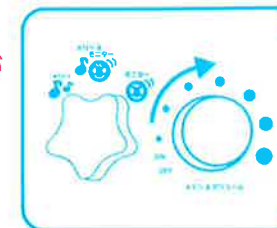


使用方法

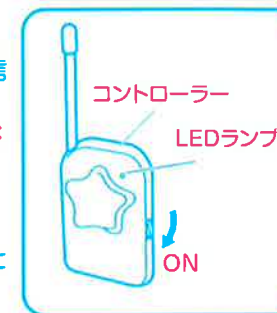
1. 本製品を組み立てて、本体をお子様の足元に設置します。
2. 本体のモード選択スイッチで、「メリー」「メリー&モニター」「モニター」の中からモードを選択します。



3. 本体のボリュームスイッチをONにし、好みの位置にあわせて。「メリー」を選択の場合は、メロディが流れ、クロスバーが回転します。
※メリーのみで使用の場合は、コントローラーは使用しません。



4. 本体で「メリー&モニター」または「モニター」を選択した場合、コントローラーのスイッチをONにし、受信ボリュームを調整します。
コントローラーのスピーカーから本体で受信した音が聞こえます。
※コントローラーを携帯すれば、受信可能範囲でお子様から離れたもお子様の声で様子をモニターすることができます。



- 「メリー」選択の場合、曲と回転を止める時は、本体のメインスイッチをOFFにしてください。（コントローラーではメリーの曲と回転のON/OFF操作はできません。）
- 「メリー&モニター」選択の場合は、コントローラーで、メリーの曲と回転をON/OFF操作することもできます。（コントローラーの☆の部分を一度押ししてください。ONになります。もう一度押しするとOFFになります。）
モニターのみを終了する時には、コントローラーのスイッチをOFFにしてください。
- ★コントローラーでOFFにしても主電源は切れませんので、終了後は必ず本体のON/OFFスイッチをお切りください。
- 「モニター」としてのみ使用する場合は、コントローラーのスイッチをONにし、受信ボリュームを調節してください。（モニター選択時、コントローラーでメリーのON/OFF操作はできません。）

「メリー&モニター」「モニター」モードでは、本体周辺の音が聞こえるので、お子様の様子を知らることができます。コントローラーを携帯したまま本体に近付く時（お子様の所へ戻る時）にはコントローラーのパワーをOFFにしてください。ONのまま近付きますと、コントローラーから「ピー」という共鳴音（ハウリング音）がします。

5. モニターを終了する時は、コントローラー、本体ともスイッチをOFFにしてください。
※本体のみ電源をOFFにしてもコントローラーは動作し続けています。特にコントローラーを電池でご使用の場合は、ご使用後の電源の切り忘れに十分ご注意ください。
※電源がONになっている状態では、本体・コントローラーともLEDランプが点灯しています。



- モニター使用時の音声は、公共の電波を使用している関係上、第三者に偶然に傍受されたり、会話等の音声が混在する可能性があります。
- ①この製品は、あくまでも保護者の方で自身が、離れた場所でも赤ちゃんが声を出すなどした際に、安全を見守る上でのお手助けをするためのものであり、モニター行為は安全を保障するものではありません。この目的でご使用にならない場合は、本体・コントローラーともに、必ずスイッチをOFFにしてください。
- ②また、モニター使用により、万一、第三者の音声等が混在した際には、チャンネルを切り替えるか、本体・コントローラーともに、スイッチをOFFにしてください。